

平成30年度 学校評価（生徒集計）について

10月に実施しました学校評価アンケート調査について、生徒からいただいた評価の結果がまとまりました。この結果を真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に活用し、学校のさらなる活性化を通して地域に開かれた特色ある学校づくりに努めて参りたいと考えております。

◇評価実施日・回収率 実施日 平成30年10月2日 対象 全校生徒 回収率 92.3%

◇評価段階 A：当てはまる B：どちらかといえばあてはまる C：どちらかといえばあてはまらない D：当てはまらない
◎=A+Bが90%以上, ○=A+Bが60%以上, △=A+Bが50%以上, ▲=A+Bが50%未満

◇評価領域ごとの結果と分析(数値の単位は%)

1. 教育活動全般に関する評価領域

		全生徒(%)												評価	
		A			B			C			D			A+B	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	%	
1	学校は自主性・創造性のある生徒を育てようとしている。	30	42	40	49	48	48	16	9	10	5	2	2	88	○
2	学校行事は楽しく有意義に行えるよう配慮されている。	22	45	42	50	44	45	19	10	12	9	1	2	87	○
3	学校行事は運動面と文化面でバランスがよくとれている。	25	46	43	53	42	44	16	9	10	5	2	3	87	○
4	学校生活は充実している。	20	53	49	54	37	40	17	8	9	9	1	2	89	○
5	学習活動、学校行事、部活動では特色ある学校づくりに取り組んでいる。	24	46	43	55	45	47	14	8	9	6	0	1	90	◎
6	校舎やグラウンドなどの施設・設備は整備されている。	14	13	13	40	39	39	31	33	33	15	15	15	52	△
7	学校便りやホームページなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。	18	29	27	55	54	54	19	15	16	7	2	3	81	○
8	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	27	34	33	51	52	52	15	12	12	7	2	3	85	○

教育活動全般に関する評価領域は、今年度の評価に関して、全体として大きな変化は感じられませんでした。項目1、5、7の「学校運営に関連する項目」については、これまで同様8割以上の生徒が概ね良好との評価でした。一方、7については昨年度より5ポイント下がりました。今後も学校の情報発信として学校 Web サイトの活用等をさらに充実させていきます。項目2・3・4の「学校生活全般」については、これまで同様全校生徒の8割以上が肯定的に評価しており、多くの生徒が充実した生活を送っている様子がうかがわれます。この傾向は1・2・3年と年次が上がっても特に変化は見られず、今後も継続されることを期待しています。しかし、項目6「施設・設備」については、例年のこととは言え、厳しい評価がなされています。将来的に校舎改築の問題がひかえている事もあり、大きく改善が見込める状況にはないのですが、その中でも評価が昨年度より5ポイント上昇しました。授業や部活動などで少しでも環境改善が出来ればという学校側の思いが、多少なりとも評価されたのかとも感じています。今後も、校内で解決可能な問題には出来る限り対応を考えていきます。項目8「防災時の対応」についての評価にも特に変化はありませんでした。今後も適切な情報発信、防災意識の醸成に努めていきたいと考えています。また、自由記述欄において、防災訓練ではマイクを使用せず、拡声器を使用すべきという意見をいただきました。次年度の計画に生かしていきたいと思っております。

2. 学習活動に関する評価領域

		全生徒(%)												評価	
		A			B			C			D			A+B	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	%	
9	生徒一人一人の個性を伸ばす教育課程(カリキュラム)が編成されている。	23	25	25	44	51	55	22	19	19	11	5	6	75	○
10	2年次、3年次での科目選択について十分な説明が行われている。	31	42	41	49	42	47	14	13	13	6	3	3	84	○
11	教科の年間指導計画や評価の仕方について説明されている。	38	39	39	47	49	45	11	10	10	5	2	2	88	○
12	教科の学習方法について説明されている。	24	27	26	57	55	53	14	17	16	5	2	2	81	○
13	分かりやすい授業への工夫・改善が行われている。	19	25	24	54	55	57	21	18	18	6	3	4	79	○
14	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	15	21	20	48	53	55	27	22	23	11	4	5	72	○
15	授業の進度は適切である。	30	28	28	48	56	59	13	14	14	9	2	3	83	○
16	学習について気軽に教員に質問できる雰囲気がある。	29	38	37	49	46	42	15	14	14	7	2	3	84	○

今年度も各項目とも概ね良好との評価を受けましたが、昨年度より4ポイント評価が下がったのは、項目10の「2年次、3年次での科目選択について十分な説明が行われている」に関するものでした。これまで、教育課程説明会において各年次の教務部の教員から生徒の皆さんの進路希望に向けた科目選択について詳しく説明し、担任からも個別面談等で進路希望に向けた科目選択について説明とアドバイスをしてまいりました。特に1年次・3年次の評価が低くなっていますので、科目選択説明会や個別面談などを通して、生徒の皆さんにより丁寧な説明をしていきたいと考えています。

また、昨年度とA+Bの合計の数値に変化はありませんでしたが、項目14の「学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われる」の値は72ポイントと学習活動に関する質問項目の中では特に低い数値となっています。各教科の授業が学ぶ意欲を引き出し、わかりやすく、学力を身につけられるような充実した内容となるよう、教員の側の意識改革が必要だと考えます。ICTの利活用やアクティブラーニングを取り入れた授業についての研修や授業公開などの態勢の強化を進めるとともに、授業評価を客観的に分析し、授業改善に取り組んでいきます。

3. 進路指導に関する評価領域

		全生徒(%)												評価	
		A			B			C			D			A+B	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	%	
17	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	29	39	37	51	48	49	12	11	11	8	2	3	86	○
18	職業・仕事についての情報提供が的確になされている。	23	32	31	47	46	47	21	17	17	9	5	5	78	○
19	大学、短大、専門各種学校など、上級学校についての情報提供が的確になされている。	34	39	38	48	47	48	15	11	11	4	3	3	86	○
20	生徒の進路について相談に応じる体制ができている。	35	42	41	46	48	48	15	7	8	4	3	3	89	○
21	進学へ向けての学習指導が充実している。	37	42	41	43	48	47	15	8	9	5	2	2	88	○
22	模擬試験は適切に実施されている。	38	51	49	51	41	43	8	6	6	3	1	2	92	◎
23	課外講習は適切に実施されている。	31	46	44	51	45	46	11	7	8	6	2	3	90	◎
24	進路ガイダンス・進路講話は適切に実施されている。	31	47	45	50	43	44	13	8	8	6	2	3	89	◎
25	「進路の手引」などの進路資料は有意義である。	33	50	48	54	42	44	8	5	6	5	2	2	92	◎
26	生徒が進路について自ら調べられるような環境が整っている。	35	46	45	47	44	45	12	8	9	5	2	2	90	◎

総合的な学習の時間や進路行事を通して、将来どのように生きていくことが望ましいのかを考えるきっかけを作っています。さらに、希望があれば外部の講師の方々に対して随時、質問や疑問点があればコンタクトをつける準備もしております。また、学力向上に向けては実力テスト、校内模試、外部模試、課外講習等を実施しています。ただ、これらは希望する進路を見だし、それを実現するための必要条件でしかありません。これらの活動をきっかけに生徒の主体的かつ意欲的な取組、その活動で得た知識や考え方を自分なりに咀嚼することを促したいと考えています。

4. 生徒指導に関する評価領域

		全生徒(%)												評価	
		A			B			C			D			A+B	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	%	
27	生徒一人一人が生き生きとした学校生活を送れるよう配慮されている。	20	34	32	55	54	54	16	10	11	9	2	3	86	○
28	保護者との連携がしっかりしていて、様々な問題に即応できる体制が整っている。	17	22	21	51	57	56	26	19	20	6	2	3	77	○
29	教員と生徒がかかわりあう時間が十分にある。	28	27	27	50	50	50	15	21	20	7	2	3	77	○
30	学校行事、ホームルーム活動が活発に行われている。	33	44	43	46	45	45	16	9	10	5	2	2	88	○
31	学友会、各種委員会の活動が盛んで充実している。	27	27	27	46	49	49	21	20	21	6	3	3	76	○
32	部活動が活発に行われている。	37	55	52	45	39	40	13	6	7	5	0	1	92	◎
33	挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。	26	28	28	46	53	52	22	17	18	6	2	3	80	○
34	必要なときに、悩みや困りごとの相談に応じてくれるカウンセリング体制が整っている。	28	35	34	50	52	51	16	13	13	6	1	2	85	○
35	学校として、日頃からいじめの問題に対応する体制が整っている。	22	25	25	50	53	53	20	19	19	8	2	3	78	○
36	保健調査や健康診断などが適切に行われており、健康管理に取り組んでいる。	38	42	42	48	50	50	10	8	8	4	0	1	92	◎
37	健康に関する指導が適切に行われている。	27	34	33	56	54	54	12	11	11	5	1	1	87	○
38	健康や体について困ったとき、相談に応じる体制が整っている。	30	41	39	51	48	49	11	10	10	7	1	2	88	○
39	校舎は衛生的に管理されている。	29	16	16	44	38	39	20	33	31	19	13	14	55	△

部活動・学校行事・ホームルーム活動が活発に行われていると多くの生徒が評価しており、本校の伝統が脈々と受け継がれていると捉えています。

一方で、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導があまり徹底されていないという結果が出ていますが、昨年度の集計結果より6ポイント増加しており、全体的には良い方向に進んでいると考えられます。

健康管理に関する評価については、前年度よりも若干数値が上昇し、概ね良好であるとの評価となっています。生徒が安心して学校生活を送れるようなサポート体制がある程度出来ていると感じています。校医の先生方による健康相談も利用され、生徒の健康管理にも大変役立っているようです。今後ともより一層の利用しやすい環境づくりに努めていきたいと考えています。

校舎の衛生的な管理の評価は55パーセントで昨年度とほぼ同じでした。相変わらず低い評価となっていますが、その要因として考えられるのは、清掃の徹底できていない箇所があったこともあるのではないかと思います。老朽化した校舎をいかに快適な環境にするかということは本校の課題であると思いますので、より一層の環境美化について働きかけ、清掃の徹底に努めていきたいと思えます。

カウンセリングについては、カウンセリング体制が整っているかという質問に、概ねあてはまると考えている人が多いようです。しかし、あてはまらないのではとの回答も、全体で15%ありました。今後、カウンセリングをより受けやすくすることやカウンセリングを含めた相談の形態についてさらに検討していきたいと思えます。また、実施予定日や申込方法、利用するにあたってアドバイスなどを、分かりやすくお知らせしていきます。

以上